

兵庫県立宝塚西高等学校

No. 4 (文化祭臨時号)

46回生

輪と和と話、そして羽

第1学年

2022. 6. 27

先日6/16(木)~/17(金)に西高祭が行われました。1・2年展示(模擬店も行ったクラスもあり)、3年演劇といった内容で、どのクラスも工夫を凝らしたものでした。どのクラスも素晴らしい内容でしたが、その中で展示部門で最優秀賞(第1位に該当)に1-1と1-3が同率で輝きました。

来年度以降も素晴らしい作品を期待してまいります。頑張りましょう。

以下に各クラスの代表が寄せてくれたコメントと共に様子を紹介したいと思います。

《各クラスの様子》

1組: トトロのつまようじアート

私たちのクラスの作品で一番記憶に残っているのは、やはり作業の大変さでしょう。さすがに15万本ものつまようじを染色、ひたすら刺し続けるという地味な作業は、最初は全然作品の形が表れず、精神的に苦しかったです。しかし、刺した本数が増えるほどキャラクターの形がしっかりと表われてきて、段々とクラスの中で「すごい!途中でこれなら、完成したらどんな規模になるんだ。」と期待が高まりました。完成した時の達成感は、本当に作業してきた苦勞を遥かに超えるもので、このような作品を作れてよかったと思いました。



2組: 展示…段ボール世界遺産 模擬店…世界遺産から脱出せよ!

私たちは、展示では段ボールでの世界遺産の制作、模擬店では脱出ゲームをしました。初めは人が集まらなかったり、役割分担が曖昧になったりしていたけれど、休日も制作時間を設けられたこと、それぞれのグループがしっかりと協力できたことで、予想よりもかなり完成度の高いものを作り上げることができ、本当によかったです。展示の最優秀賞は受賞できなかったけれど、生徒だけでなく保護者の方々からも称賛の言葉を頂くことができ、嬉しかったです。大変だったけれど、楽しい文化祭でした。



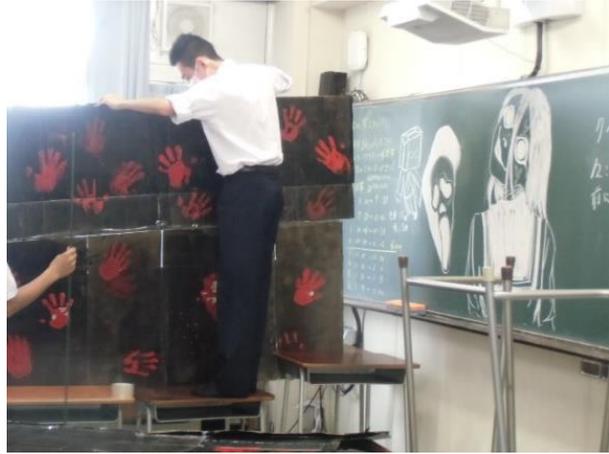
3組: リアル脱出ゲーム ~西高残業ナイト~

初めての文化祭でクラスみんなの意見やクラスをまとめるのが大変でしたし、準備にすごく時間がかかりましたが、何とか当日までに間に合ったので良かったです。当日はたくさんの方が来てくださり、楽しんでる姿を見ると頑張ってたかなと思いました。また、店番の時や後片付けの時にみんなが協力してくれて、クラスのチームワークも生まれたと思います。これからもたくさんの行事があると思うので、協力して頑張っていきたいです。



4組: 深層迷宮

全体としては、お客さんが沢山来てくれてクラスの皆も楽しそうに接客などをしてくれたので、成功したかなと思います。しかし、初めてということもあって段取りが悪かったり、全体がまとまらないこともあったりして、改善すべき点も多くあるなと思いました。そして、今回の西高祭を通して仲間との大切さを改めて感じることができました。



5組: 光と花の道

今回、初めて展示をして何をどんな風にどうするのか、何がどれくらい必要なのかを考えるのがすごく苦労しました。また、設計図もあまり詳しく書けず戸惑ってしまう時が何度もあって苦労しました。来年は設計図とかを詳しく書いて、全員が把握して展示を作っていきたいと今回の準備から当日までを通してそう思った。最初のイメージとは少しだけ違うものになってしまったが、見てくれた方が「きれい！」とたくさん言ってくれたので、すごく良かった。今までの苦労が「きれい」の一言で全てなくなり、とても嬉しかった。



6組: 展示…百鬼夜行 模擬店…ゴーストバスターズ

小・中学校ともに本格的な文化祭をやってきたことがなかった僕にとって、模擬店と展示の準備がとても大変だった。みんなで協力して何かをするには、事前に詳しい役割分担や計画をしなければだめだった。でも大変だった分、決まった役割はみんな全力でやってくれて無事に出し物をする事ができた。特に模擬店では他学年の参観者の人から射的に使うゴム鉄砲の完成度を褒められたり、ルール説明が上手だと言われたり、何より模擬店に来てくれた人達全員が楽しそうに射的をやってくれたことが一番嬉しかったし、良かったなあと思った。



7組: インスタ映えからの脱出ゲーム

私たちにとって初めての文化祭であり、みんなで楽しむことができました。クラスの出し物では、みんなが協力して買い出しや段ボール集めを行いました。しかし、準備期間の時間配分がしっかりとできていなかったため、前日で急ぐこととなってしまいました。また、LACの大半が3年生の劇を見に行き、劇に対しての興味深さが感じられました。これらの点で文化祭のことを学んだので次年はもっとよくなっていきたいです。西高祭は2日間で色々なことを体験できました。

